**卓越大学院プログラム申請書（令和５（2023）年）**

提出日　　　　年　　　月　　　日

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 申請者 | フリガナ氏 名 | 　　　　　　　印 | 学籍番号 |  |
| 所属・学年 |  | 現指導教員名 |  |
| 大学院で希望する指導教員名 |  |
| 現 住 所 | 〒 |
| 電　 話 | （　　　）　　　　－　　　携帯電話など面接時の連絡の取れるもの　　　　　 | e-mail |  |

|  |
| --- |
| **申　請　理　由**本欄には、本プログラムで身につけたい能力、将来目指している研究分野、研究内容、キャリアパスの構想について、冒頭にその要旨を記述した上で、次の点について、適宜図表を用いて具体的かつ明確に記述してください。1. これまでの研究内容と研究成果、学会発表・論文・コンテスト受賞等の状況，申請を希望するに至った理由
2. 将来関わろうとしている研究開発分野や組織(国内外の大学・研究機関・企業等)と、その理由
3. 修了（学位取得）までに、自己の能力として何をどのレベルで身につけたいのかと、修了後のプラン
 |
| ☛要旨☚ |
| ＜留意事項＞◆本書類はパソコンで作成して構いません。　◆本書類に記載した内容に基づいて、面接ではプレゼンテーション（発表時間：約１０分）をしていただきます。　◆①の研究内容および成果については、分野の異なる人にもわかりやすく簡潔に説明してください。◆本プログラムでは、「材料科学」と「電力工学」（具体的には制御工学とパワーエレクトロニクス）をコアとしたすべての産業界の根幹をなす技術（ルートテクノロジー）を「情報工学」の素養に基づき革新する卓越した人材の育成を目指しています。大学院で希望する本学の指導教員と相談の上、②の希望する研究開発分野やテーマが「材料科学」、「電力工学」、「情報工学」とどのように関連するのかを説明してください。◆申請書をプリントアウトする際は両面印刷してください。（提出時には青色文字の部分は削除ください） |
| 申請理由（続き） |
|  |

|  |  |
| --- | --- |
| 受付番号 |  |

**卓越大学院プログラム推薦書（令和５（2023）年）**

申請者 氏名

指導教員 所属・氏名　　　　　　　　　　　　 　印

|  |
| --- |
| 指導教員の推薦以下の内容について客観的に評価して下さい。①応募者の能力、適性　　　　　　　②国内外の大学・研究機関・企業等との連携の可能性と意欲③日本学術振興会のDC1取得の可能性 |
| 　 |
| ※本プログラムでは、DC1の獲得を目標としています。 |
| ・応募者の能力及び資質は、過去５年間で指導した学生の、□ 5%以内、□10%以内、□20%以内該当する項目にレ点を付けてください |

**※推薦書は、4年次の指導教員が記入後、封筒に厳封し、学生募集要項に記載の提出先へ提出してください。**